

ていくという発想はもっていない。

2年前の団体アンケートは、バンドをやる団体は利用できない。センターホールを利用している団体も会館が広くないので使わないというのも結構あった。

センターと会館が重なり合う部分はあるが全部が重なるということではないと思っている。

・住民(1.2丁目)

鵜養さんが説明に定例会に来てくれているので班長はおおむね理解していると思うが、11月に全戸配布の資料が配布されたが、班長以外の人々の理解がまだまだ進んでいないと思う。

この短所の部分が具体的に書かれていないので、ボランティアとか負担の部分が気になっている。すぐにアンケートになると理解が難しい。投票は難しい。

・委員長回答

デメリットについて徹底されていない中でアンケートをやるのは拙速ではないかということですが、そういう側面があるかもしれない、アンケートはごり押しではなく住民のとらえ方がどうなっているのか、賛成なのか反対なのかどちらでもないということも選択肢に入れた。

投票数の2/3を超えた場合はふれあい基金に提案するがこのハードルはかなり高い。半分以下ならばやめだ。

例えば63%だったらどうするのか。来年の4月の総会にかけられるわけにはいかない。その時には一年延ばして理解を得る努力をするのか、それとも3年やってきたのだから1年延ばしても結論は変わらないのではないかということになるかはアンケート結果を踏まえて議論をさせていただきたい。一定の皆さんの意向を把握するのは建設委員会の使命だと思う。ごり押しをするためにやるのではない。あえて2/3とした。賛成反対で角を突き合わせるということはやらない。

・委員

説明会が終わるとすぐにアンケートに移るが、ここで発言された住民の意見がどこに反映されるのか疑問である。アンケートに今日発言された意見のデメリットなどを書いた文章を添付してアンケートを回すべきだと思う。全戸配布資料を配布した時に2丁目はデメリットを書いた文章も添付して配布したが、他の自治会は会長の判断で添付しなかった。(2丁目資料を読み上げ)今回のアンケートにもその資料を添付したほうが良いと思う。

・住民(3丁目)

ここのデメリットのところ、運営は誰か? 掃除はクレーム誰か? とか、ここに何も書いていない状況でアンケートをしたら、皆さん不安になって反対してしまうのではないか。何らかのこちらの意見を付けたほうが良いのではないか。

・委員長回答

アンケートに添付する資料については1.2丁目の方からも文章で意見が出ている。説明会終わってから建設委員会で取り扱いをどうするか議論をする。わかりやすい資料はなにか。アンケートに資料を付けるのは良いと思う。10ページの長所と短所を書いても言葉足らずのところがいっぱい出てくる。資料をたくさんつけることはできない。資料についてはすでにふれあいネットなどにも出ているのでそれを見てもらう。見れない人には電話でもらえれば届けるということも書いておきたい。

・住民(3丁目)

皆さんの話の中で必ず収支のことが出てくるが、公園を運営するときには経費が掛かる。収支だけを考えてやるかということ。収支が取れなかったらつぶしてもいいと思っているんですか。収支だけを考えて判断するというのはどうかなと思っている。

・委員

どうしても収支を考えてしまうのは、収支が黒字ならばいいのですが、赤字になるとそれが